

# 第28回ブラッシュアップ研修会のご案内

## ブラッシュアップ研修会

**第28回「ブラッシュアップ研修会」を2017年7月1日土曜日午後  
開催致します。**

**講演内容等の詳細は、メールからも発信する予定です。**

	日時	場所	テーマ
第28回	2017年7月1日 (土) 研修会15:15~17:15 懇親17:30~19:30	かながわ労働プラザ 第5.6会議室  JR石川町北口下車 徒歩3分	1. 卒業生講演： 機械工学科 1978年卒 石綿 良三 氏 神奈川工科大学 教授  なぜ間違いは伝達するのか？ -流体力学に関する誤認識の拡散と防止-  2. 大学先生講演：  横浜国立大学大学院工学研究院 前野 智美 准教授  サーボプレスを用いた高機能な塑性加工および超高強度部材を製造する ホットスタンピングの紹介

第29回「ブラッシュアップ研修会」を2018年1月\*\*日土曜日午後開催予定です。

# 講演概要

石綿良三 氏	前野智美 氏
なぜ間違いは伝達するのか？ 一流体力学に関する誤認識の拡散と防止	サーボプレスを用いた高機能な塑性加工および超高強度部材を製造するホットスタンピングの紹介
<p>流体力学に関連する現象は予想に反することが起こったり、ふしぎな挙動を示すものが多く、科学入門書やテレビ番組などでしばしば題材として取り上げられているが、その原理の解説は間違っただけのものが多い。また、翼の原理の説明で、空気は翼上面と下面で同じ時間をかけて流れるという有名な間違いは50年以上前から物理学の教科書に散見され、その間違いに警鐘を鳴らしていた科学者たちもいたが、その後、広く拡散していった歴史がある。科学における誤認識がなぜ伝達、拡散するのか、考察する。</p> <p>参考: 楽しい流れの実験教室 <a href="http://www.jsme-fed.org/experiment/index.html">http://www.jsme-fed.org/experiment/index.html</a></p>	<p>機械プレスではプレススライドの動きを自由に制御することが難しくなっていました。高トルクサーボモータの登場によってスライドが自由に制御できる機械式サーボプレスが開発され、その利用が近年広まっています。このサーボプレスを利用した低サイクル振動モーションを、摩擦の影響が大きくなる板鍛造に適用した研究を中心に、サーボプレスを用いた高機能な塑性加工方法について紹介します。また、自動車の車体骨格において採用が拡大している。超高強度部材を製造するホットスタンピングについて現状と最近の研究状況を紹介します。</p>

## 講師略歴

石綿 良三 氏

1978年(昭和53年)3月 横浜国立大学 機械工学第二学科卒業

1983年(昭和58年)3月 東京大学大学院 博士後期課程修了、工学博士

1984年(昭和58年)4月 幾徳工業大学(現 神奈川工科大学)講師

その後、助教授を経て、自動車システム開発工学科 教授

日本機械学会では、流れのふしぎ展(今年で23回)実行委員長、

JSMEテキストシリーズ流体力学と演習流体力学の編集主査、

流体工学部門ホームページ「楽しい流れの実験教室」で実験動画公開を行っている。

前野 智美 氏

2005年 3月:豊橋技術科学大学大学院工学 生産システム工学専攻 博士前期課程修了

2005年 4月:日産自動車株式会社車両生産技術本部プレス技術部第二圧型技術課

2008年 3月:豊橋技術科学大学工学部 助手

2010年 4月:豊橋技術科学大学大学院工学研究科 助手

2011年12月:博士(工学)(豊橋技術科学大学)

2012年 4月:豊橋技術科学大学大学院工学研究科 助教

2015年 9月:横浜国立大学大学院工学研究院 准教授

## 申し込み方法と会場案内

①氏名 ②学科名・卒業年 名教就美会以外の方は 学部・学科名も追記下さい。③懇親会に 参加 不参加を明記のうえ、名教就美会事務局にメール、又はF a x でお願いたします。

メール : doso-m@ynu.ac.jp      F a x : 0 4 5 - 3 3 9 - 3 9 1 6

研修会参加費 : 5 0 0 円 ( 同伴者 1 名無料 ) , 学生無料

懇親会参加費 : 名教就美会員 2 0 0 0 円 , その他 3 0 0 0 円 , 学生無料 ( 同伴者 1 名無料 )

